

政策・メディア研究科 修士課程 科目分野表(2018年度以降入学者)

分野(分野番号)		B欄分野
研究支援科目 (01-01-01)	<p>概念構築 概念構築(GR)、概念構築(フィールドワーク論)、概念構築(ヒューマンセキュリティ)、概念構築(戦略と制度設計)、概念構築(CB)、概念構築(EG1)、概念構築(CI)、概念構築(BI)、概念構築(コミュニケーション)</p> <p>先端研究 先端研究(GR)、先端研究(パブリックポリシー)、先端研究(ケースメソッド)、先端研究(CB)、先端研究(EG1)、先端研究(E G2)、先端研究(CI)、先端研究(BI)、先端研究ワークショップ(XD1)、先端研究ワークショップ(XD2)、先端研究ワークショップ(XD3)、先端研究ワークショップ(XD4)、先端研究(言語と文化)、先端研究(アジア途上地域)</p>	-
プログラム科目 (01-02-01)	<p>グローバル・ガバナンス研究(基礎)、グローバル・ガバナンス研究(グローバル・ガバナンスの視点)、グローバル・ガバナンス研究(グローバルバリエーションと地域変容)、グローバル・イシュー・プラクティス、グローバル・パートナーズ・ネットワーク、地域戦略研究(東アジア)、地域戦略研究(北東アジア)、地域戦略研究(中華圏)、地域戦略研究(イスラーム圏)、地域戦略研究(米州)、地域戦略研究(欧州)、ポリシーマネジメント(開発とヒューマンセキュリティ)、言語教育デザイン論、ITと学習環境、トランスカルチャー論、ファイナンス理論、リスクの統計分析、組織評価論、日本のビジネス、ネットワークと情報経済、経営戦略特論、ポリシーマネジメント(政策形成とソーシャルイノベーション)、ガバナンス論、ソーシャルビジネスと評価、地方政府のガバナンス、ITビジネスとグローバル経営、ITビジネスと経営組織の革新、行政組織の経営、地域情報化論、ソーシャルファイナンス、キャリア開発演習、テクノロジーマネジメント論、HCI設計論、認知意味論、スポーツ・スキルサイエンス論、心理情報解析特論、建設マネジメント論、都市政策、デジタルアース論、応用環境デザイン(建築とランドスケープのデザイン)、応用環境デザイン(都市環境のデザイン)、環境の変遷、環境デザイン・フィールド・ワークショップ、環境空間論、建築環境制御論、建築技術論、建築構成論、構造のデザイン、都市デザイン論、エネルギー政策分析、ランドスケープデザイン、環境の力学、都市空間の構成、空間モデリング特論、デザインセオリー、システムソフトウェア、マルチメディア知識ベース構築論、情報セキュリティ論、ユビキタスコンピューティングシステム論、自律分散協調システム論、先端分子細胞生物学、ゲノム工学実習、ゲノムデザイン学、数理生物学、環境フィールドワーク、ソーシャルビジネスの商品開発とプロモーション、社会起業とイノベーション、社会イノベーションとデザイン、ファミリービジネス論、低炭素社会設計論、環境ビジネスデザイン論、低炭素社会デザイン演習2、調査研究設計論、次世代WEBプラットフォーム論、環境測定演習、応用環境デザイン(グリーン・アーキテクチャ・デザイン)、個益公益のデザイン1、個益公益のデザイン2、生物多様性科学特論、スペキュラティブ・デザイン、ヘルスケアシステムデザイン概論</p>	-
プログラム(併設)科目 (01-02-02)	<p>国際関係論、開発とローカリズム、リスクと保険、公共選択論、ベンチャー経営論、社会保障政策(医療・介護)、社会保障政策(年金・労働・福祉)、ゲーム理論、ネットワーク産業論、ランドスケープエコロジー、地域計画実践論、地球環境技術論、地球システム(2020年度まで)、エネルギー環境論、地球環境政策、メタボローム解析実習、プロテオーム解析実習、社会起業論、ソーシャルマーケティング、パブリックマネジメント、音楽の進化、日本の諸音楽、科学倫理、アイヌの言語と文化、地域と社会(米州)、認知言語論、語彙意味論、第二言語習得と外国語教育、第二言語習得論、地球システムA、地球システムB</p>	-
入学前取得単位認定科目 (01-02-03)	<p>※総合政策学部・環境情報学部在籍時に修得した先取り科目(2007年度以降修得)が該当します。</p>	-
プロジェクト科目 (01-03-02)	<p>プロジェクト(※2018年度まで)、アカデミックプロジェクト <各アカデミックプロジェクトのテーマは以下のとおり></p> <p>グリーンインフラストラクチャーと生態系サービス、イスラーム・プラクティス、気候変動・災害リスクガバナンスシステムと持続可能な開発、公共政策、経験の学、多言語多文化共生社会、外国語教育デザイン、「身体化デザイン」プログラム、xSDG、ノーベル・コンピューティング:AIと脳科学、ヒューマンサービスとコミュニティ、NEURO、プラットフォームとイノベーション、発達と学習の認知メカニズム、スポーツサイエンス、言語と思考のアーキテクチャ、Mathematicis for AI、科学技術コミュニケーション、経営学のフロンティア(2019年度まで)、音楽、リーガル・プラクティス、メディアとコミュニケーションの法政策、空の構造と意匠、社会的共有価値の創造、生活世界と公共性、知的都市創造、第二言語習得と外国語教育の科学、ソフトウェアシステム、アジアとアフリカをつなぐイニシアティブ、地域研究から見るグローバル・ガバナンス、HCI Remixed、現代社会・文化への人文的アプローチ、こころの健康・臨床心理プロジェクト、コリアン・スタディーズ、チャイナ・パスベクティブ、学際日本研究、モバイル・メソッド(プラクティス)、モバイル・メソッド(セオリー)、スマートモビリティ(技術)、スマートモビリティ(社会)、先端生命科学A、先端生命科学B、ネットワークコミュニティ1、ネットワークコミュニティ2、安全保障1、安全保障2、Internet Technology、Internet Civilization、グローバルガバナンスとリージョナルストラテジー(グローバル)、グローバルガバナンスとリージョナルストラテジー(リージョナル)、ラディカル・スクール・デザイン、知覚と心理、生と命の営みそのモノとコト、建築領域の拡張と融合</p>	-
特設科目(01-04-01)	<p>グローバル・ガバナンス研究(応用研究)、インターネット時代のセキュリティ管理、環境デザイン特別演習1、環境デザイン特別演習2、環境デザイン特別演習3、脊椎動物のボディプラン、グローバル環境政策特論、大規模環境システム構築法、環境情報システム構築法、環境科学技術・政策特論、ヘルスコミュニケーション、サイバーセキュリティ・ケーススタディ、ネットワークセキュリティ、暗号とデータセキュリティ、国際サイバーセキュリティ、ソフトウェアセキュリティ、プライバシーと個人情報管理、情報リスク管理、サイバーリーダーシップ、e-Sports論、情報セキュリティの法と政策、クリティカル・メイキング、不動産デザイン、不動産デザイン(ミニスタジオ)、インシデント・レスポンス・フォレンジック</p>	-
研究指導科目 (01-05-01)	<p>修士研究会</p>	-
修士論文1 (01-06-01)	<p>修士論文1</p>	-
修士論文2 (01-06-02)	<p>修士論文2</p>	-
修士活動報告1 (01-06-03)	<p>修士活動報告1</p>	-
修士活動報告2 (01-06-04)	<p>修士活動報告2</p>	-
塾内他研究科の科目 (01-07-01)	<p>-</p>	11
他大学研究科の科目 (01-08-01)	<p>-</p>	22
自由科目(09-01-01) ※修了単位には含まれません	<p>日本語ベーシック、日本語インテンシブ、日本語ベーシック(演習)、アカデミック・ライティング特別演習</p> <p>※日本語関連科目の詳細はシラバスを確認すること。</p>	99